

## 世界随一の小売サービス業グループの 実現に向けて

株式会社三越と株式会社伊勢丹は、昨年2008年4月1日に共同持株会社「三越伊勢丹ホールディングス」を設立し、新たな一步を踏み出しました。

この経営統合の目的は、百貨店を中核事業とする両社が有する強みと経営資源を最大限に活かすことで、お客さまの満足の最大化を実現することです。

三越・伊勢丹はそれぞれ異なるブランド(屋号)を掲げて発展してきました。両社の強みはそれぞれのブランドとそれをご支持くださるお客さまです。1つのグループ理念の下、ともに進化し、百貨店業を中心にお客さまにとってなくてはならない存在になりたいと考え、その目指す姿を「世界随一の小売サービス業グループ」としています。

統合初年度は厳しい経済環境の中での船出となりましたが、今後も当社グループは一丸となって、これまで培ってきた能力・資産を結集して経営のレベルを高め、持続的・永続的な企業価値の向上を実現していきます。提供するソリューションを高い次元に引き上げることでお客さまの満足の最大化を図り、それによって生まれた利益で次の投資の原資を確保し、さらにそのレベルを上げていきます。この好循環こそ、お客さま、株主さまをはじめとするステークホルダーの皆様のご期待にお応えする私たちの社会的存在意義であると考えます。こうした理念をご理解いただき、末永いご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

2009年9月

代表取締役会長兼CEO

武藤信一

代表取締役社長兼COO

石塚邦雄